ロコモティブシンドロームと生活習慣病に関する研究のお知らせ

大宮シティクリニックでは埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科とともに、ロコモティブシンドロームと生活習慣病との関連を分析する研究を行うこととなりました。この研究では、当クリニックで人間ドックを受けられた方の中で、ロコモ度検査を受けた方が、研究対象者となります。

研究には、人間ドックで行った検査のデータを使用させていただく予定です。研究目的に情報を利用または提供することを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名	人間ドック受診者のロコモティブシンドロームと生活習慣病との関連 大規模サンプルによる後ろ向きコホート研究
研究責任者 (所属)	中川 良 (大宮シティクリニック) 山口 智志 (千葉大学大学院) 石橋 英明 (伊奈病院副院長) 山田 恵子 (埼玉県立大学) 新井 智之 (埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科)
本研究の目的	ロコモティブシンドロームと生活習慣病の因果関係を明らかにし、中高年対象の生活指導プログラムの開発につなげる
調査データ該当期間	2016年4月1日から2023年12月31日の情報を調査対象とします。
研究の方法 (使用する試料等)	《対象となる方》 ・2016年4月から2023年12月に当クリニックで ロコモ健診を受けた方 《利用する情報》 ・人間ドックで測定された検査データ (血液検査、尿検査、X線検査、呼吸循環機能、血圧、身体計測、 問診、ロコモ度検査、視力・聴力検査)
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	上記に示したデータを埼玉医科大学保健医療学部理学療法学科に提供し、解析を行います。
個人情報の取り扱い	個人情報は大宮シティクリニックが責任を持って管理いたします。上記に示したデータ以外を埼玉医科大学に提供することはありませんので、個人が特定されるようなデータは外部に提供いたしません。 また、研究成果は学会や論文、報告書等で発表を予定していますが、その際も皆さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	● 大宮シティクリニック 電話：0120-30-1983
備考	詳細事項については研究説明書(別紙)に記載してあります。研究説明書の開示をご希望される場合はお声かけください。 情報提供に抵抗がある方(ご家族の方も含めて)は拒否することが可能です。情報提供を拒んだとしても不利益を被ることはありません。

・大宮シテッククリニック HP の掲載内容

研究情報の公開について（オプトアウト）

通常、臨床研究を実施する際には、文書もしくは口頭で説明・同意を行い、実施します。臨床研究のうち、患者への侵襲や介入がなく、診療情報等の情報のみを用いる研究や、余った検体のみを用いる研究は、国が定めた指針（『人を対象とする医学系研究に関する倫理指針』）に基づき、対象となる全員の方から個別に、直接同意を得ることはしていません。研究に関する情報を公開し、さらに拒否の機会を保障するようにしております。これを「オプトアウト」と言います。

オプトアウトを行っている臨床研究は下記の通りです。研究への協力を希望されない場合は、下記文書内に記載されている各研究の担当者までお知らせください。

・(前述したオプトアウト PDF へのリンク)